

第2回 測量・地理空間情報イノベーション大会

平成28年6月2日(木)現在

主催: 公益社団法人 日本測量協会
 共催: スペーシャリストの会(SPの会)
 共催: ジオメトリストの会(GMの会)
 後援: 国土交通省 国土地理院

平成28年6月14日(火)

時間	伊藤謝恩ホール	多目的スペース	ギャラリー 1	ギャラリー 2
10:00-10:15	主催者挨拶・後援挨拶			
10:15-10:50	これからの測量・地理空間情報のビジネス動向を知る Yahoo!カーナビの方向性と利活用について 廣瀬典和(ヤフー株)	今の測量・地理空間情報の技術を知る ポスターセッション会場	CPDの現状とこれからの戦略を考える (10:15-10:40) 発注機関における測量CPDの活用状況 桐内勉(測量系CPD協議会)	総合評価時代を生き抜く術を知る(SP会シンポジウム) 講習会アンケートから見た現状を知ろう 林義政(株)バスコ
10:50-11:25	Googleマップを活用した位置情報アプリケーションの最前線 丸山智康(Google株)		(10:40-11:10) 入札・契約における関東地方整備局の取り組み 鳥澤秀夫(国土交通省関東地方整備局)	総合評価方式に求められるスキルを磨こう 岡本芳樹(株)バスコ
11:25-12:00	マルチGNSS時代のネットワークRTK配信とQZSS補正情報 細谷素之(株)ジェノバ		(11:10-11:35) 入札・契約における国土地理院の取り組み 齋藤秀勝(国土交通省国土地理院)	提案書作成前の準備を理解しよう 瀬戸島政博((公社)日本測量協会)
12:00-13:00	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
13:00-14:00	休室	展示説明		
14:00-15:00	基調講演 レジリエンスの向上をめざした新しい防災の推進 林春男(国立研究開発法人防災科学技術研究所)	ポスターセッション会場	休室	休室
15:00-15:15	休憩			
15:15-15:45	測量・地理空間情報技術のイノベーションを実現する スマートコンストラクションについて 四家千佳史(コマツ)		外部から見た測量技術者の「あるべき姿」を聞く GIS専門誌の編集者から見た測量技術者への期待 遠藤宏之(株)ネクストパブリッシング	測量・地理空間情報の最新情報を知る(ベンダーフォーラム) GNSS衛星と高精度受信機の動向 榎トブコン 3Dレーザースキャナーの高度利用 TIAサヒ株
15:45-16:15	海中プラットフォームシステムとレーザ計測 巻 俊宏(東京大学)	業界紙の女性記者から見た測量業界の役割—産学官の枠を越えた横断的な技術(向上)の必要性— 田嶋千文(株)日刊建設通信新聞社	The Positioning Innovation by RTX Technology 株ニコン・トリンプル Pegasus:Backpack ウェアラブルデバイスによる屋内外計測 ライカジオシステムズ株	
16:15-16:30	休憩		休憩	休憩
16:30-17:00	測量業界と著作権 甲斐哲平(ノースブルー国際特許事務所)		測量技術者が果たすべき役割と使命—取材の第一線から見た課題と可能性— 脇坂章博(株)建通新聞社	小型固定翼UAV製品eBeeFly eBeeシリーズ紹介 ジオサーフ株 RIEGL TLS-ULS・MMSカテゴリ別最新動向 リーグルジャパン株
17:00-17:30	ソクジョの会 今後の活動方針 杉森純子(測量・地理空間情報 女性の技術力向上委員会)		技術者のあるべき姿に向けて 那須 充(アジア航測株)	深遠測量用無人艇「新艇」の紹介 ヤマハ発動機株 三菱MMS(モービルマッピングシステム)の進化 アイサンテクノロジー株
17:50-19:00		懇親会		

平成28年6月15日(水)

時間	伊藤謝恩ホール	多目的スペース	ギャラリー 1	ギャラリー 2
10:00-10:30	今、話題の注目技術を知る(その1) 三次元計測技術と市場動向 河村幸二((合)スパーポイントリサーチ)	3次元地理空間情報の最前線を知る 測量が変わる・測量を変えるi-ConstructionとCIMとGIS 井上修(オートデスク株)	高分解能衛星の最前線を知る 国産衛星の活用事例と市場動向 渡川真規(株)バスコ	測量・地理空間情報におけるプロの世界を知る(ジオメトリストの会シンポジウム) 本セッションの狙い住田英二((公社)日本測量協会) UAV取組事例と討議 1.UAVによる空撮および三次元モデルを用いた河道内樹木群の現況把握と管理手法の検討 丹野幸太(アジア航測株) 2.多様な計測機器を用いた河川管理手法の検討 小田三千夫(国際航業(株)) 3.記念艦三笠の甲板部分の3次元形状データ作成 林大貴(株)バスコ 4.UAVを用いた計測業務に関する検討 阿部美沙(朝日航洋(株))
10:30-11:00	プラットフォーム化する地理空間情報と国内外の動向 瀬戸寿一(東京大学)	インフラ点検に活用できる調査車両の紹介 那珂通大(ニチレキ株)	高分解能衛星画像の活用事例と展望 若松健司(株)NTTデータ	MMS取組事例と討議 1.MMSを用いた土工出来形管理 白石宗一郎(朝日航洋(株)) 2.鉄道MMSに向けた開発 本間亮平(アジア航測株) 3.移動計測車両(MMS)を用いた道路沿道調査の課題と解決方法 阿部亮吾(国際航業(株)) 4.MMSによる道路ストック総点検(路面性状調査への展開) 山本耕平(株)バスコ
11:00-11:30	屋内位置情報サービスへのビジネス動向 南幸弘(アジア航測株)	GNSS不要、簡便なモバイル計測について 星野慎司(中日本航空株)	高分解能衛星による地図作成の検討状況について 南秀和(国土交通省国土地理院)	
11:30-12:00	超小型衛星コンステレーションによる毎日全球観測プラットフォームの構築 中村友哉(株)アクセル・スペース	3次元都市モデルの構築と活用事例 山崎廣二(アジア航測株)	JSIが取り扱う最新地理空間情報のご紹介 小関由和(日本スペースイメーシング株)	
12:00-13:00	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
13:00-13:30	今、話題の注目技術を知る(その2) UAVを用いた公共測量マニュアル(案)及び安全基準(案) 倉田 一郎(国土交通省国土地理院)	UAVによる3次元計測の最前線を知る UAVを活用した土イノベーション 杉浦伸哉(株)大林組	GNSSの最前線を知る アジア地域における電子基準点網の展開 今給黎哲郎(国土交通省国土地理院)	明日の担い手を育む 測量に関する実践的な技術と幅広い知識の習得をめざして 尾崎嘉彦(京都市立伏見工業高等学校)
13:30-14:00	ICTとQ空間情報で新しい森林ビジネスを作る 寺岡行雄(鹿児島大学)	本格的なUAV活用における運用の現状と課題 鶴岡尚弘(MORALS)	GNSSとICT(情報化施工)—国内及び海外での事例紹介— 北山孝(西尾レントオール株)	測量専門学校の現状と教育への取り組み 土田俊行(中央工学校)
14:00-14:30	地理空間情報を活用したリアルタイム津波浸水被害推定 村嶋陽一(国際航業株)	UAVの公共測量への活用事例 川村義和(株)アスコ大東	アジア地域におけるGNSS測量と最新受信機 加藤典典(株)トブコン	知育と徳育 小泉俊雄(千葉工業大学)
14:30-14:45	休憩	休憩	休憩	休憩
14:45-15:15	道路・構造物維持管理におけるポイントクラウドの活用 大伴真吾(朝日航洋株)	パネルディスカッション(拡がる利活用と技術的、制度的課題) SFMを用いた3次元計測精度検証と問題点 村木広和(国際航業(株))	オープンソースRTKLIBによる1周波RTKの測位性能の実力 岡本修(茨城工業高等専門学校)	企業内大学の事例について 松谷泰生(国際航業株)
15:15-15:45	ALB(航空レーザ測深)による計測事例のご紹介 川村裕(株)バスコ		衛星測位(高精度測位)の新たな利活用に向けた技術革新 石井 真(測位衛星技術株)	中小企業における人材育成と事業承継 北原良彦(株)地域みらい